

## <マニュアル訂正連絡票>

# ASP ソケットサブルーチン/RSH/INETD 使用手引書 V25

[J2K0-5244-01-C2-A]

2011年8月10日発行

修正箇所(章節項): 7.2 RSHクライアント

旧記事

新記事追加

新記事

### 7.2.5 PCファイルサーバ使用時の注意事項

PCファイルサーバを起動している場合は、PFS環境設定で定義したコンピュータ名(NetBIOS名)がRSHサーバに通知されます。ただし、WindowsのhostsファイルでPG6000の名前解決している場合は、hostsファイルで定義した名前が優先してRSHサーバに通知されます。

PG6000の名前解決がされていない場合、SBMRSHコマンド実行時にホスト名が不一致となって次のエラーが通知される場合があります。

ASP: SBMRSHコマンド

S3783 コネクションが異常解放された ホスト名,0002,詳細情報

RSHサーバ:rshdプログラムのログ

Error: Host='ホスト名' or User='ユーザ名' have something wrong

このエラーの発生を回避するには、WindowsのhostsファイルにPG6000のIPアドレスとホスト名の定義を追加し、RSHサーバのrhostsファイルを設定してください。

[対処例]

Windowsのhostsファイル

-----  
192.168.40.10 PG6000  
-----

RSHサーバのrhostsファイル

-----  
PG6000 USER  
-----

以上